

意見交換会【2019.08.21／みつば保育園】 ◎…参加者 ●…町（町長・事務局）

◎令和4年に吉田河原保育園の開園という予定で示していただいているのですけれども、以降令和6年度にみつば保育園と吉田保育園の取り壊しとなっていて2年間の期間があるのですけれども、この2年間の間というのは何か活用の目途を立てての2年間なのか、2年間でもいろんな維持費がかかってくると思うので、そこはどのような方向で考えているのかなというところなのですが。

●この園舎を仮園舎として下市田保育園と山吹保育園の皆さんに通っていただいている間に下市田保育園と山吹保育園の大規模改修をやりたいということです。

◎素案という素案が無さすぎちゃって、意見というのは難しいのですけれども、町としてここまでの話があるのであれば、希望とすれば素案を用意していただいて、こうゆうところをこうしていくのでどうですかねと聞いていただかないと意見の言いようがなく難しい気がします。今は車社会なので、場所とかは公道に飛び出したりしたら危ないので大きな通りからちょっと入ったような場所とか、車の渋滞とかで地域に迷惑をかけないというところがいいのではないかとは思っているのですけれども。あと民営化についてはうまく答えられないです。

◎町の方から話があって、民営化というのはちょっと急な話で難しいなと思っているのですが、建て替えや地震対策というのは別に反対する訳ではございませんけれども、建つ位置の問題ですが、高森町も財源的に苦労しているということになると、今このみつば保育園の上に町の教育委員会の土地があるんですね。昔の開発公社が持っていた土地。それが今、教育委員会が管理している訳です。この上に保育園が作ると野菜菜園とかある、あれは町有地なんだな。そこら辺がわかっておってくれば。いくらか保育園の問題が出た時にある人からここを町が買い上げたんだな。保育園を開所するというので。そこら辺のことがはっきりわかっているんだか。そうするとこの土地が塩漬けの土地になった場合に町がどうゆう処置をしていくかということです。以上です。

●町有地で有効活用できるような土地があるのであれば、当然有効活用していきたいというふうには思っておりますけれども、今の保育園だと保護者の送り迎えがあるので、大通りからは多少入った方がいいとさっきご意見もありましたけれども、そうはいつでも保育園までのアクセスの道路というのはそれなりに広い道があって行き違いができる道の近くがいいのではないかと個人的には考えます。それらも含めて上段4地区に皆さんにある程度こうゆう場所がいいのではないかとこのころの候補地をあげていただかなければなら

ないと思っていますけれども、駐車場の確保と今と同じような規模の定員の保育園を建てたとしたら、大体一万平方メートル程の面積が必要になるかというふうに思います。その上の土地がどこだかというのは、私も教育委員会に長くいたんですけれども、ぱっと出てこないで、ちょっとその辺の面積については確認させていただいて、最終的にどうゆう判断させていただくかということと、そこに行くまでの道路の状況がどうゆうふうになっているのかということも確認させていただきたいと思います。塩漬けになっていく土地の話につきましては、保育園の問題で解決するのがいいのか、他の形がいいのかというのがあると思いますので、農地で町がそういうものを持っているのかどうなのかというのが頭の中にぱっと出てこないで、申し訳ないですけど確認をさせてください。

◎2年程前に農地転用の時にまだ個人の名義に登記上になっていたもので、それを町に移したことがあった。個人からね。名義を。開発公社が土地を持っているのは問題だとかいう話で、教育委員会に一旦収めたということ。幾人から利用するというで話がまとまっていたようだが、それがちょっとばかり残っているので、そこら辺がどうなっているのかなど。今までのここに作った時の経緯というかは俺もはっきりわからんだけれど、そこら辺も回答いただければと

●保育園を建て替えるのを条件として教育委員会が土地を持っているという認識はしていませんので、なので、さっきも申したとおり、一番は保護者の皆さんが利用しやすい位置はどこなのかというのをきちんとお聞きするのと、もう一つは一万平方メートルって結構な広さになりますので、その広さを確保できる場所が上段地域のどこにあるのかっていうところが、一番の保育園を建て替える場合のポイントになってくるのかなと思っています。土地の関係については、少し確認作業をする時間を下さい。

◎思った以上に時間がかかるので、うちの子は入れないってわかったので、なんかちょっと残念だなあとと思っています。

◎耐震の基準は全ての保育園が満たしていないという状態になっているんじゃないかと思うんですが、令和4年と5年までのその間に何かあったらまずいかなという気がするので、何らかの対策を取られた方がいいんじゃないかなという気がしているんですけども、そのあたりは新しい園舎が完成するまでの間は何か考えていらっしゃるのでしょうか。

●園舎は平屋建てになっておりまして、前回の耐震診断で安全と認められるといわれているのが、みつばと吉田と下市田になります。山吹は、鉄骨で建てたのが遅いので、基準に適合している形にはなっております。耐震診断してから数年が経っているので、そこは課題と思っております。

●基本的には平屋建ての建物については、築年数が経っていて昭和56年の耐震基準の変更前であっても、そんなに耐震基準的に影響が出るものではないです。これがもし2階建ての建物であったりすると、一気に影響が出てくるので、耐震改修を一回入れなければならないことは出てしまうんですけれども、学校と築年数が全然違っていても、保育園の方がちょっと後回しになってしまったというのが現状です。

◎説明の時にもあったんですけど、これから子供の数が減っていくとかがあって、その時に未満児さんの数って、ほとんど変わっていないですよ。ということは、これから未満児さんの数は増えていくとまでは言わないですけれども、全体の中での未満児さんの割合は増えていくということだと思えるのです。今、みつば保育園には未満児さんの専用の部屋がなくて、昔の遊戯室を改修したりして回していることだと思うんですけれども、これからってどんどん共働きの人がもっと増えて未満児さんを預けていくということは、未満児さんを見ていくということがどんどん増えていく。これから園が民営化、公立かに関わらず、そういう園舎を建てていくことが必要だと思いますし、自分達の頃は未満児さんなんて全然なくて、自分達の頃とは全然違うので、それが民営化の時に経営の問題でそういうところに手が回らないとかそういうことにならないような体制を考えていって欲しいなど。思いだけになっちゃうんですけれども。

●今、おっしゃっていただいておりますとおりで、新しい保育園を建てるとしたら未満児需要に対応できる保育園を建てなければいけないし、山吹と下市田の改修についても、当然そこに主力をおいたような、あと給食室の問題ですね。そういう問題もきちんと解決できるような保育園に改修しなきゃいけないというふうに思っています。あと、民間がやった場合の経営状況云々というお話もございましたが、基本的に保育園については、子供の人数が定員にきちんとした形でほぼ8割を満たす状態になっていれば、先程申したとおり私立園の運営費は町・国・県が出したりとかしていくので、経営に影響を与えるようなことはたぶん起きないであろうというふうに思われます。今、飯田市は市街地の保育園は全部民間で建て替えをすると決めてやっている状況を見ても、特にそういう大きな影響が出ているというふうには私達は思っていないので、今後たとえば20年先30年先がどうなるのかという保証はなかなかできないところはあるんですけれども、町としてはできるだけ子供が減らないような対策を一生懸命しながら、保育園の運営がきちんとできていくような配慮に努めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

◎先程新しく園舎を建てられるのに一万平方メートルくらい必要だというお話がございましたが、今のみつば保育園ってどれくらいあるのですか。

●駐車場は抜いて、3, 916平方メートルです。

◎駐車場を抜いて一万平方メートルですか。

●いいえ。駐車場込みで一万平方メートルです。

◎なかなかそれだけの場所って、私もまだ年数経ってないのであらためて浮かばないんですけども、どこか考えられているんですか。おおまかにでも考えられている場所があるのかなと思ってしまったのですが。

●アクセスの良さを考えても、大きな農地があるところはいくつかあります。正直いうと、上段に来れば一万平方メートルを確保する農地はたくさんある。たくさんあるという言い方は変ですけども。なので、そうゆう考えでいけば、上段地域でそれをやることはできると思います。ただ、雪が降った時の問題を考えると、もしかしたら広域農道と県道の間位に移った方が保護者の皆さんは楽かなとか、いろんな考えがありますが、基本的には地域の皆さんがこういうところに建って欲しいというご要望をきちんといただいて、その中で検討していくことになると思っています。

◎関連なんですけれども、吉田河原保育園と合併する吉田保育園の場合は園児数が増えると思うんですけれども、もちろんみつば保育園の面積数よりも広くなる感じですかね、それとも2階建てとか縦に高さをとるような形で考えていますか。

●確保できる用地から園舎をどういう大きさにするのかという決定は、町は相談に乗りますが、吉田河原はあくまで民間なので、2階建てで敷地の面積を減らすのか、それとも敷地の面積を増やして平屋にするのかというのは、最終的には吉田河原保育園側での決定になるかと思います。定員規模の話がありましたが、現状を満たさないといけなくて、令和4年スタートの時に大きめのものを作っていただくということには当然なっています。今度みつば保育園についても、公立でやるとしても今の定員よりもやはり大きめのものを作っていくということをして、そうしないと下市田保育園と山吹保育園が今の園舎できちんとした未満児の部屋とか、給食室を確保するとなると、今たとえば下市田保育園120名定員、それを確保することが逆にできなくなってしまうというようなところもあるので、それを逆算しながら最終的に定員を決めていくと思っております。

◎民間か町営かという話で、話はだいぶ進んでいるのかと思いますが、そもそも民間で私達の法人でやりたいとある程度声をあげていただいているのか、白百合会さんとか吉田河原さんとか他の保育園から手が挙がっているのか、声をかけて入札とかになるのか、どう

でしょうか。

●最終的には行政が行うことなので、きちんと公募という形をとります。公募という形をとりますけれども、みつば保育園は立地条件が飯田市に近いとか、これまで人口が牛牧とか上市田の辺は住宅が建って増えてきているとかいうそういう環境を見ながら、やってもいいよって思っている皆さんや声掛けをしてくださる方は現実にはいらっしやいます。

◎それは1社、2社ではなく？

●はい。ただ、それは実際にはお金もかかることなので、さっきも見ていただいたとおり4分の1は自己負担をしなければならないこととなりますので、これからうちがこういう定員でこういうところに建ってくださいということで公募した時に、実際に公募されるかというのは別の話になってくるのかと思います。

◎民営化になって、吉田河原保育園は民営化でやられているかと思うのですが、先程の資料のなかに、通常保育とは別に保育サービスということがあって書いてあったんですが、私も実際吉田河原保育園がどういうことが行われているのかは存じ上げないのですが、民営化になることでどういったサービスを受けられるのか。実際、吉田河原保育園では通常保育の他にどういった別のサービス、どういったことが行われているのかなど。

●吉田河原保育園は以前公設民営という形で町の保育園という扱いの中で運営されてきまして、それが民営化という形になっていますので、どちらかというところと公立と同様の内容がメインで地道に公立と同じような形で地域密着という形でやられてきています。朝の受け入れが公立は7時半からですが、吉田河原さんは7時から受け入れをされています。あとは独自性として、運動会の時に鼓隊をされたりとか、太鼓で伝承式をされたりとか、光専寺でやられていますのでお花まつりをされたりとか経営される法人の考え方が出てきています。

あとは園児服が違ってはいますかね。

◎民営化、何が違うのか。こういう資料を見させていただいたり、話を聞かせてもらったとすると、民営化もいいんじゃないかなあとか、漠然に思っちゃうんですけど、民営化になることでメリットはあってもデメリットとかはあるのかなと気になっちゃうんですけども。

●保育士が変わらないというところを、昨日、吉田保育園で指摘されました。公設の場合は異動があるじゃないですか。今、4つ保育園があり、3年に一度くらいは異動がありま

す。場合によっては一年くらいで異動しなきゃならないとか、いろんな事情とか辞められる方の事情とかであるんですけども、基本的には退職される方があれば補充されるということはあるかもしれないですけども、先生方は学年が変わることはあっても、4月になって新しい先生が来るといふ雰囲気とはちょっと違うということを言われています。それが、メリットなのかデメリットなのかはわかりませんが、新しい先生に来て欲しかったと思うのか、同じ先生に続けて欲しかったと思うのかはいろいろです。他は特に。

●園の考え方は園長が変わる訳ではないので、園長というのはずっと同じでいきますので、そういったところは。町も町の保育園の考え方がありますが、異動によることをどう捉えるかということだと思います。

●多くの民間の園は社会福祉法人がやっているんですけども、そうは言ってもお寺さんとかキリスト教の皆さんがやっているという宗教感の強いところが多いです。なので、私の立場からいうのも変ですけども、きちんとした筋の通し方が仏教系に寄っていったりとか、キリスト系に寄っていったりとかはきちんとあるなどは感じます。それをいいと捉えるかどうかというのは、これからは保護者の皆さんが保育園を選ぶ時代になっていきます。現実には高森からも30人くらいの方が子供達を飯田市の保育園に通わせているのも現状ですので、いろんな選択肢が与えられる、その中で公立というのはいちと法に定められたものを守ってやっていくという、その選択が高森町の中にあるという状況を上手く作ればと、高森町の保育のレベルそのものが全体的に上がっていく気がしています。

◎みつば保育園の位置というのは災害の影響を受けにくい。このあたりの立地は。できれば安全第一に考えて場所を選定いただければと思っています。

◎その意見に合わせてなんですけれども、せっかく建て替えて場所を変えるのであれば、先程も一万平方メートルという面積が出ましたけれども、できれば平地で死角等が発生しにくい立地条件で子供達の安全をしっかりと確保できて、ここの土地しか用意できなかったというのではなくて、しっかりと確保して安全第一でやってもらえればと思います。

●あそこら辺がいいんじゃないとか、是非ご意見をいただきたいなと思います。もちろん、今後、上段の各区には区を通してどこか候補地になるようなところはありませんかということについては問いかけさせていただきたいと思っています。それ以外でも、ここのところがあるというのがあれば是非言っていただければ、そういうものも参考にさせていただきたいと思っています。

◎今、園児の安全とか、立地とかの安全とかもそうなんですけれども、子供達を見ていた

だく保育士の先生達の部分で、民営化になると先生達が公務員から外れてくるっていう部分もある。そういった面で先生達の生活の確保やそういうことなんですけど、未満児の教室が増えるということは、それだけ新たに先生達についてもらわなければならないということですけども、だいたいの算段がついているような状況ですかね。非正規の先生方、パートの先生とかもいらっしゃると思うんですけども、そういった先生方もちゃんと取り組んでいけるような、先生達に安心してもらえるような体制を一緒に考えていただきたいなと思います。私達の働いている裏で子供達を最大限みていただいている方々なので、安心して仕事についていただきたいなと思います。

●もちろん公立の場合は、今半分以上が非正規の職員をお願いしているというのがありますし、民間のところは雇用形態についてはどうゆうふうになっているのか、ましてみれば民間になるのかもまだはっきりしてない状況の中で、どこの経営者が受けるのか全然わからない中、今ここでどういう方向ということはお約束できないんですけども、もし民間をお願いするとしても、もちろん町からの一定条件をクリアしていただかないといけないということがあります。たとえば、未満児が定員このくらいの人数を受けてもらうのであれば、正規職員が何人確保できるのかどうかということとはきちんとした条件の中でやっていただくということと、民間保育ということであっても、町や県の監査は毎年必ず入ってくるので、そういった中できちんとそれが守られているかどうかということは確認していくというやり方があります。

●先程のお話で、私の子供はもう卒園してしまうという話もございましたけれども、そうは言ってもまだいる地域の子供達が通う保育園を今の皆さん達がどう考えていただくかということが非常に重要になってくると思います。皆さんからいただいたご意見につきましては最大限、今の保護者の皆さんからいただいたご意見がやはり私達にとっては非常に重量な意見になってきますので、いろんなご意見があると思いますので全てを選択することはできないかもしれないですけども、それを参考にして早めにいろんな決定をしていかないとどんどん後ろに行ってしまうということがございますので、是非町の方にご協力いただいてご意見を寄せていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。